

事業復活支援金

コロナの影響を受けた事業の継続・回復を支援

申請期間

2022年1月31日(月)～5月31日(火)

給付対象

①と②を満たす **中小法人・個人事業者が給付対象** となります。

① 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者

② 2021年11月～2022年3月のいずれかの月(対象月)の売上高が、
2018年11月～2021年3月の間の任意の月(基準月)の売上高と比較して
50%以上又は30%以上50%未満減少した事業者

※対象に当たらない事業者(以下「除外事業者」と記載)は、以下のとおりです。除外事業者は、給付対象とはなりません。ただし、除外事業者のうち2021年11月～2022年3月のいずれかの月(対象月)の売上高が、2018年11月～2021年3月の間の任意の月(基準月)の売上高と比較して50%以上又は30%以上50%未満減少した事業者は、除外事業者とはなりません。除外事業者のうち2021年11月～2022年3月のいずれかの月(対象月)の売上高が、2018年11月～2021年3月の間の任意の月(基準月)の売上高と比較して50%以上又は30%以上50%未満減少した事業者は、除外事業者とはなりません。

給付額

中小法人等 上限度最大250万円 個人事業者等 上限度最大50万円 を支給します。

給付額 基準期間[※]の売上高÷対象月の売上高×5か月分

※1 2018年11月～2021年3月、2019年11月～2020年3月、2020年11月～2021年3月のいずれかの月(対象月)の売上高を基準とする。

給付上上限額

売上高減少率	個人	法人		
		年間売上高 [※] 1億円以下	年間売上高 [※] 1億円超～9億円以下	年間売上高 [※] 9億円超
▲50%以上	50万円	100万円	150万円	250万円
▲30%以上50%未満	30万円	60万円	90万円	150万円

※1 基準月の売上高が前年同月の売上高より

以下に当てはまる方は申請が簡単です。ぜひご利用ください。

一時的な資金不足により資金支援を受ける必要があった方

事業再開が予定通り進まず、資金支援が必要になった方

事業再開が予定通り進まず、資金支援が必要になった方

事業再開が予定通り進まず、資金支援が必要になった方

※ 詳細は画面をご覧ください。

新型コロナウイルス感染症の影響

以下のいずれかによる影響を受けて売上減少している方が対象です。

- 新型コロナウイルス感染症による、自店への休業・時間短縮やイベント等の延期・中止その他のコロナ対策の影響を受けた事業者
- 新型コロナウイルス感染症による、自店以外の店舗・施設等での休業・時間短縮やイベント等の延期・中止
- 消費者の外出・移動の自粛、新しい生活様式への移行
- 業種の特性等その他のコロナ対策の影響
- コロナ対策の費用増大による、自店・自店以外の店舗・施設等での休業・時間短縮やイベント等の延期・中止
- 業種・取引先が同一のセクターの事業者等への影響を受けた事業者
- コロナ発生理由としての休業・時間短縮やイベント等の延期・中止その他のコロナ対策の影響
- 国や地方自治体等による休業・時間短縮やイベント等の延期・中止その他のコロナ対策の影響
- 国や地方自治体等による休業・時間短縮やイベント等の延期・中止その他のコロナ対策の影響

上記に当てはまる事業者のうち、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたことにより、その業種に特有な影響を受けた事業者が対象となります。

新型コロナウイルス感染症の影響とは関係のない場合は給付対象とはなりません。

- 業種に売上減少がなかったにもかかわらず、業種に特有な影響を受けた事業者(事業再開が予定通り進まず、資金支援が必要になった事業者)は、対象とはなりません。
- 売上減少がなかったにもかかわらず、業種に特有な影響を受けた事業者(事業再開が予定通り進まず、資金支援が必要になった事業者)は、対象とはなりません。
- 業種に売上減少がなかったにもかかわらず、業種に特有な影響を受けた事業者(事業再開が予定通り進まず、資金支援が必要になった事業者)は、対象とはなりません。

試して申請することのないよう、よくご確認ください。

相談窓口

電話受付は24時間受付しております。お問い合わせの際は、電話受付時間外でも受付いたします。お問い合わせ先は、お住まいの地域により異なります。

0120-789-140

(携帯電話からもつながります)

受付時間：午前9時～午後5時(土日祝日も受付可)

03-4834-7593 (受付時間：午前9時～午後5時)

ホームページ

事業復活支援金

<https://jgyu-fukukatsu.go.jp/>

不正受給は犯罪です！

● 本報記者採訪時，曾與陳以真在馬場邊散步，陳以真說，她與陳水扁的交情，是「從前到後」，「從前」是陳水扁在馬場邊散步時，她常去馬場散步，那時陳水扁是馬場主人，她常去馬場散步，那時陳水扁是馬場主人，她常去馬場散步，那時陳水扁是馬場主人。